

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
三菱UFJリース株式会社  
取締役社長 柳井隆博  
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

コーポレートコミュニケーション部長 長谷川 太郎

TEL 03-6865-3002

### 三菱UFJリース 順天堂大学と産学連携の共同研究を開始

三菱UFJリース株式会社（以下「当社」）は、学校法人順天堂大学(以下「順天堂大学」)、キリンホールディングス株式会社、グローリー株式会社、日本生命保険相互会社、三菱UFJ信託銀行株式会社および日本アイ・ビー・エム株式会社（以下総称して「協業企業」）と共同で、高齢化に伴って発症する認知症やパーキンソン病などの認知症疾患、神経変性疾患の予防、早期発見・診断・治療に向けた産学連携の共同研究を開始しましたので、お知らせいたします。

日本は超高齢社会に突入し、加齢に伴い発症率が上昇する認知症・神経変性疾患は大きな社会的課題となっています。今般共同研究を行う順天堂大学は、認知症・神経変性疾患の診断および治療における世界有数の医療センターとなっています。

当社、順天堂大学および協業企業は、AIを活用した医療データや患者の日常生活の中で蓄積されるビッグデータの解析を行うなど、QOL（Quality of Life）を向上させる研究を進めてまいります。また、本件共同研究を通じて、認知症・神経変性疾患の「予防」「早期発見・診断・治療」「悪化防止」「生活レベルの維持」に繋がる遠隔診療を活用したシステムの開発などに繋げてまいります。

当社グループでは、中期経営計画“**Breakthrough for the Next Decade** ～今を超え、新たな10年へ～”において「ヘルスケア」を重点産業分野の一つに位置付け、金融と事業の融合による社会的課題解決と収益性向上を推進しています。本件共同研究を通じて獲得する知見やネットワークを、当社グループのファイナンス機能や顧客基盤と融合し、引き続き新たな事業機会の創出を図ってまいります。

以 上